



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月6日

上場会社名 株式会社 タムラ製作所  
 コード番号 6768 URL <http://www.tamura-ss.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田村 直樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 理事 経営管理本部長 (氏名) 飯田 博幸  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

上場取引所 東

TEL 03-3978-2031  
 平成25年12月3日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	38,391	9.4	881	301.7	1,209	—	734	—
25年3月期第2四半期	35,085	△8.1	219	△67.6	80	△78.0	△198	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 2,824百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 129百万円 (89.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	8.95	8.92
25年3月期第2四半期	△2.42	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年3月期第2四半期	71,884		31,086		43.0	
25年3月期	66,658		28,135		42.1	

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 30,917百万円 25年3月期 28,046百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	—	3.00	—	0.00	3.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	79,000	14.6	2,200	291.5	2,300	389.2	1,500	—	18.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

通期の連結業績予想の修正につきましては、本日(平成25年11月6日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	82,771,473 株	25年3月期	82,771,473 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	745,545 株	25年3月期	742,572 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	82,027,621 株	25年3月期2Q	82,020,753 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は緩やかな回復傾向で推移すると共に、我が国では、新政権における経済対策を背景に、景気回復への期待が高まっております。また、当社グループに関わるエレクトロニクス市場では、注目を集めるスマートフォンやタブレットPC関連、電子化の進む自動車関連、クリーンエネルギーや省エネルギー関連市場が活況を呈しました。その一方で、それ以外の市場では特筆すべき話題は少ない状況が継続しております。

このような環境下、当社グループの売上面では、昨年度は伸び悩んだ電子部品関連事業の家電住宅分野において、米国や日本など回復基調にある市場のニーズを取り込んで家庭用電動工具関連が伸長したほか、夏場には猛暑を背景にエアコン関連が堅調に推移いたしました。加えて、太陽光発電などのエネルギー関連分野も堅調に推移いたしました。電子化学事業では、スマートフォン関連の生産が順調に立ち上がると共に、車載関連の需要を着実に取り込みました。一方で、国内外の設備投資関連需要は回復が見られず、情報機器関連事業、実装装置事業などの装置関連の売上は低調な結果となりました。

原価面では、円安の進行は原材料や海外生産品の輸入ではマイナス要因となりましたが、為替変動によるコスト上昇を最小限に抑えるように、営業面及び生産面から企業努力を進めると共に、2013年3月末に実施した人員削減を伴う構造改革による効果も反映されました。

その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の状況といたしまして、売上高は383億9千1百万円（前年同四半期比9.4%増）となりました。営業利益は8億8千1百万円（前年同四半期比301.7%増）となり、前年同四半期に対して大幅に改善いたしました。これにより電子部品関連事業は黒字転換を果たしております。更に、営業外項目において、為替相場の変動に伴う430百万円の為替差益を計上したことにより、経常利益は12億9百万円（前年同四半期比1401.8%増）と増加、四半期純利益は7億3千4百万円（前年同四半期は1億9千8百万円の四半期純損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は、前期末比52億2千6百万円増の718億8千4百万円となりました。これは主に、たな卸資産が14億5千3百万円、有形固定資産が16億1千6百万円それぞれ増加したことなどによります。

当第2四半期末の負債合計は、前期末比22億7千5百万円増の407億9千8百万円となりました。これは主に、借入金が増加したことなどによります。

当第2四半期末の純資産合計は、前期末比29億5千1百万円増の310億8千6百万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上7億3千4百万円等により利益剰余金が増加し、為替換算調整勘定が18億6千1百万円それぞれ増加したことなどによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は緩やかな回復傾向で推移すると共に、当社グループにおいても、電子部品関連事業における家電住宅やエネルギー市場及び電子化学実装関連事業における車載やスマートフォン関連市場などを中心に受注が伸長し、堅調に推移いたしました。また、為替相場の変動により、当第2四半期連結累計期間において、430百万円の為替差益を営業外収益に計上いたしました。

こうした当第2四半期連結累計期間における実績及び第3四半期以降の当社グループを取り巻く経営環境を考慮して、平成25年5月10日に公表いたしました平成26年3月期通期連結業績予想の売上高、営業利益、経常利益、当期純利益をそれぞれ上方修正いたします。

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A）	77,000	2,100	1,800	1,200	14.63
今回修正予想（B）	79,000	2,200	2,300	1,500	18.29
増減額（B－A）	2,000	100	500	300	
増減率（%）	2.6	4.8	27.8	25.0	
（ご参考）前期実績 （平成25年3月期）	68,913	561	470	△767	△9.35

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	10,104	10,819
受取手形及び売掛金	20,096	20,574
有価証券	—	100
商品及び製品	3,881	4,807
仕掛品	1,714	1,779
原材料及び貯蔵品	5,727	6,188
繰延税金資産	402	446
その他	1,953	2,217
貸倒引当金	△104	△115
流動資産合計	43,775	46,817
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	15,400	15,969
減価償却累計額	△9,974	△10,367
建物及び構築物 (純額)	5,425	5,602
機械装置及び運搬具	14,209	15,436
減価償却累計額	△11,093	△12,059
機械装置及び運搬具 (純額)	3,116	3,376
工具、器具及び備品	8,393	8,915
減価償却累計額	△7,259	△7,677
工具、器具及び備品 (純額)	1,134	1,238
土地	6,661	6,737
リース資産	1,937	1,372
減価償却累計額	△1,284	△851
リース資産 (純額)	652	520
建設仮勘定	366	1,498
有形固定資産合計	17,356	18,973
<b>無形固定資産</b>		
のれん	622	620
リース資産	409	363
その他	444	459
無形固定資産合計	1,475	1,443
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	2,296	2,811
繰延税金資産	716	583
その他	1,104	1,321
貸倒引当金	△66	△66
投資その他の資産合計	4,050	4,650
固定資産合計	22,882	25,067
資産合計	66,658	71,884

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,669	11,420
短期借入金	7,660	4,724
1年内返済予定の長期借入金	6,056	7,152
リース債務	446	373
賞与引当金	774	863
役員賞与引当金	7	26
その他	4,075	3,272
流動負債合計	29,690	27,833
固定負債		
長期借入金	5,758	9,840
リース債務	836	700
退職給付引当金	1,749	1,955
その他	488	468
固定負債合計	8,832	12,964
負債合計	38,522	40,798
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,829	11,829
資本剰余金	17,172	17,172
利益剰余金	1,471	2,260
自己株式	△278	△277
株主資本合計	30,195	30,985
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△9	205
繰延ヘッジ損益	△0	3
為替換算調整勘定	△2,138	△276
その他の包括利益累計額合計	△2,148	△67
新株予約権	88	99
少数株主持分	—	69
純資産合計	28,135	31,086
負債純資産合計	66,658	71,884

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	35,085	38,391
売上原価	26,345	28,222
売上総利益	8,739	10,169
販売費及び一般管理費	8,520	9,287
営業利益	219	881
営業外収益		
受取利息	13	16
受取配当金	46	43
為替差益	—	430
持分法による投資利益	11	—
その他	122	74
営業外収益合計	193	564
営業外費用		
支払利息	177	185
為替差損	109	—
持分法による投資損失	—	17
その他	45	33
営業外費用合計	332	237
経常利益	80	1,209
特別利益		
固定資産売却益	37	3
特別利益合計	37	3
特別損失		
固定資産除売却損	24	13
投資有価証券評価損	80	—
特別退職金	—	22
その他	8	—
特別損失合計	113	35
税金等調整前四半期純利益	4	1,177
法人税、住民税及び事業税	183	390
法人税等調整額	19	43
法人税等合計	202	434
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△198	742
少数株主利益	—	8
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△198	734



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△198	742
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△119	214
繰延ヘッジ損益	1	4
為替換算調整勘定	450	1,856
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	5
その他の包括利益合計	328	2,081
四半期包括利益	129	2,824
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	129	2,815
少数株主に係る四半期包括利益	—	8

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。